

(様式第1号)

仙北市条件付一般競争入札公告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の6の規定により、次のとおり公告する。

令和 8年 4月 1日

仙北市長 田口 知明

1 入札に付する事項

- | | |
|-----------|--|
| (1) 件名 | 仙北市国民健康保険資格確認書等印刷及び封入業務委託 |
| (2) 業務場所 | 受注者の事業所、または受注者が指定し発注者が承認した場所 |
| (3) 契約期間 | 契約締結日の翌日(閉庁日除く)から令和8年7月31日まで |
| (4) 業務概要 | 国民健康保険資格確認書等を発行するにあたり、資格確認書台紙等の作成、発注者から提供する資格確認書等印字データに基づく印字を行うとともに、世帯ごとに他の同封物と併せて資格確認書等を封入し、成果品を発注者に納品する。 |
| (5) 予定価格 | 2,696,650 円(消費税及び地方消費税を含む額) |
| (6) 入札保証金 | 免除 |
| (7) 契約保証金 | 免除 |

2 入札の場所及び日時

- | | |
|--------|--------------------------|
| (1) 場所 | 仙北市役所角館庁舎 2階 201・202 会議室 |
| (2) 日時 | 令和8年4月10日(金) 午前 10時 00分 |

3 入札参加資格

次に掲げる要件をすべて満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 本入札の公告日において、次の要件を満たしていること。
 - ①仙北市財務規則(平成17年9月20日規則38号)第102条の規定による仙北市競争入札参加資格者名簿「②物品・役務」に登載されていること。
 - ②仕様書の記載のとおり、円滑に業務を遂行する能力を有する者であること。
- (3) 入札参加資格確認申請期限の日から落札決定の日までの間において、国、秋田県及び本市の指名停止措置を受けていないこと。
- (4) 国税、地方税に滞納がない者であること及び、社会保険に加入し、且つ社会保険料に滞納がない者(適用除外事業所を除く。)であること。

- (5) 仙北市暴力団排除条例(平成24年仙北市条例第2号)第2条に規定する暴力団員又は暴力団と密接な関係を有するものでないこと。

4 入札参加資格確認申請書等の提出等

- (1) 入札に参加しようとする者は、条件付一般競争入札参加資格確認申請書及び入札参加資格確認資料(以下「確認申請書等」という。)を次により提出しなければならない。

① 提出書類等

- イ 条件付一般競争入札参加資格確認申請書(様式第4号)
- ロ プライバシーマーク付与登録証の写し
- ハ ISMS(ISO/IEC27001)認証登録証の写し
- ニ 他自治体における同等業務の受託実績調書(任意様式)

② 提出方法

- 仙北市市民福祉部国保市民課国保年金係に1部郵送または持参すること。
(〒014-0392 仙北市角館町中菅沢81番地8)

③ 提出期間

- 令和8年4月1日(水)から令和8年4月8日(水)まで
(仙北市の休日を定める条例に規定する市の休日を除く。)

④ 提出時間

- 午前9時から午後5時まで

⑤ 用紙の配布

- 仙北市ホームページからダウンロード。

- (2) 入札参加資格の確認は、開札後に、原則として、落札者とするための確認を行う必要がある入札参加者(以下「落札候補者」という。)について行い、その他の者について確認は行わないものとする。
- (3) 確認申請書等を提出した者は、当該申請書等を提出したあと落札者が決定されるまでの間において入札参加資格を有しないこととなったときは、開札前にあっては入札辞退届を、開札後にあってはその旨を記載した届出書を速やかに提出しなければならない。

5 仕様書等に対する質問及び回答

- (1) 仕様書等に対する質問は、質疑応答書(様式第3号)により、国保市民課に提出すること。

イ 質問受付期間

- 令和8年4月1日(水)から令和8年4月6日(月)午後4時まで。

ロ 質問提出場所及び方法

- 仙北市市民福祉部国保市民課にメールにより行うこと。
送付後、相当時間経過し受領確認を受信できないときは電話すること。
(kokuhonenkin@city.semboku.akita.jp)

- (2) (1)の質問に対する回答は仙北市ホームページ上に随時掲載を行うものとする。

6 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、入札価格が最も低い者を落札候補者とする。この場合において、入札価格が最も低い者が2者以上であるときは、抽選により順位を決定し、最上位者を落札候補者とする。
- (2) (1)の落札候補者について入札参加資格の確認を行い、資格を有することが確認された場合であって次のいずれにも該当しないときは、当該落札候補者を落札者とする。
 - ① 落札候補者の入札価格によっては契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき
 - ② 落札候補者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるとき
- (3) (2)によっては落札者が決定しなかった場合は、予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、入札価格が当該落札候補者の次に低い者(該当する者が2者以上である場合は(1)後段の方法により最上位者を決定する。ただし、当該落札候補者が抽選により決定された者である場合は当該抽選の次順位者とする。)を落札候補者とし、(2)の確認等を行うものとする。
- (4) 落札者が決定するまで、上記方法を順次繰り返すものとする。
- (5) (2)において入札参加資格を有しないことと決定したときは、資格なしと決定された理由を明らかにした資格確認結果通知書を当該落札候補者に通知するものとする。
- (6) (5)の通知を受けた者は、当該通知の日の翌日から起算して2日(仙北市の休日を定める条例に規定する市の休日を除く。)以内に、担当課に対して書面により資格なしと決定された理由についての説明を請求することができる。

7 その他

- (1) 入札参加者は印鑑を持参すること。
- (2) 入札参加者が代理人の場合は委任状を提出すること。
- (3) 入札書提出時に見積内訳明細書も一緒に提出すること。
- (4) 入札に関する説明会及び現場説明会は実施しない。
- (5) 履行期限は、事情により変更することがある。
- (6) その他、詳細については仙北市条件付一般競争入札(事後審査型)要綱による。

8 問い合わせ先

仙北市市民福祉部 国保市民課国保年金係
〒014-0392 仙北市角館町中菅沢 81 番地 8
TEL:0187-43-3316
FAX:0187-54-1117